

系数4位入賞



男子62^キ級 スナッチ133^キ、ジャーク169^キ、トータル302^キで4位入賞した系数陽一
＝リオデジャネイロ(ゲッティ＝共同)

日本新 メダル3^キ届かず

リオデジャネイロ五輪第4日の8日夜(日本時間9日午前)、重量挙げの男子62^キ級が行われ、系数陽一(豊見城高→日大→警視庁)がスナッチ133^キ、ジャーク169^キ、トータル302^キの日本新記録で、4位に入賞した。系数は6本の試技すべて成功した。

これまで五輪の重量挙げに県勢は系数を除いて5人(通算7回)が出場。1984年ロサンゼルス五輪の男子67・5^キ級・平良朝治の5位を上回った。ジャークの記録169^キも日本新記録だった。メダルには3^キ及ばなかった。

系数は、2012年のロンドン五輪出場権をわずかな差で逃した。その悔しさをバネに4年間鍛え直し、今年5月リオ五輪日本代表に選ばれた。

五輪前の事前公開練習ではスナッチ138^キ、ジャーク170^キと日本記録を上回るパフォーマンスを挙げ、順調な仕上がりを見せていた。

▽男子62^キ級 ①オスカル・フィゲロアモスケラ(コロンビア)318^キ(スナッチ142、ジャーク176)②イラワン(インドネシア)312^キ③ハルキ(カザフスタン)305^キ④系数陽一(警視庁)302^キ＝日本新(133、169＝日本新)

いとかず・よういち 1991年5月24日生まれ、知念村(現南城市)出身。16歳。中学校まで久高島で過ごす。豊見城高で本格的に競技を始め、高校2、3年で2年連続高校3冠を達成。日大へ進学し、現在は警視庁所属。2012年、14～16年の4度、全日本選手権62^キ級優勝。16年アジア選手権優勝。昨年の世界選手権9位。ベストはスナッチ135^キ(日本記録タイ)、ジャーク168^キ(日本記録)、トータル300^キ超。